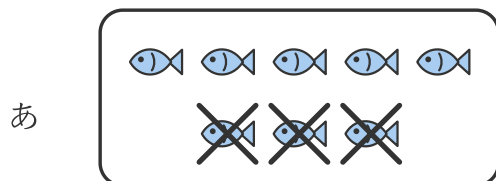


こたえ えを みて しきを かこう

ひょうじゅん 標準 ⑤

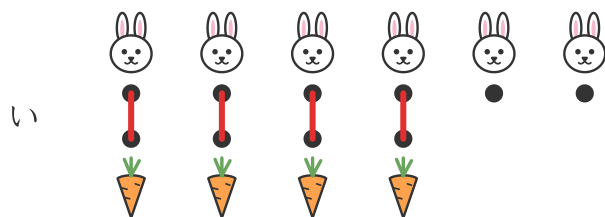
1 えを みて、ひきさんの しきを かこう。



あ

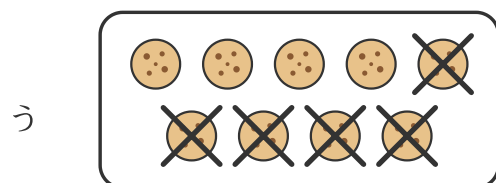
3びき つりあげた

$$\boxed{8} - \boxed{3} = \boxed{5}$$



い

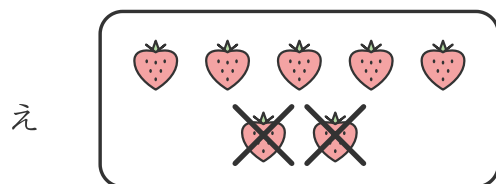
$$\boxed{6} - \boxed{4} = \boxed{2}$$



う

5まい たべた

$$\boxed{9} - \boxed{5} = \boxed{4}$$



え

2こ たべた

$$\boxed{7} - \boxed{2} = \boxed{5}$$

2 「6-2」の おはなしに なるように、□に かずを かこう。

とりが $\boxed{6}$ わ いました。 $\boxed{2}$ わ とんで いきました。のこりは $\boxed{4}$ わに なりました。

3 「8-5」の ちがいの おはなしに なるように、□に かずを かこう。

あかい ぼうしが $\boxed{8}$ こ、しろい ぼうしが $\boxed{5}$ こ あります。あかい ぼうしが $\boxed{3}$ こ おおいです。

おうちの方へ

- 「のこり」の場面も「ちがい」の場面も、どちらもひき算になります。①あ8-3=5、い6-4=2（うさぎが2ひきおおい）、う9-5=4、え7-2=5。

© きりンドリル kirinprint.shosakumo0806.workers.dev

g1-nokori-hyojun-5

- ②のお話づくりは、ほかの場面でもつくってみましょう。「ちがい」のお話がつくれたら、よくわかっています。